

春の火災予防運動週間 3月1日(金)～7日(木)

※期間中、午後8時に
30秒間サイレンが鳴ります



消すまでは 出ない行かない 離れない

◆平成二十四年度火災概要

知多中部管内（半田市、阿久比町、武豊町、東浦町）では、八十三件の火災が発生しました。これは、前年と同件数になります。

不幸にも火災による死者が二人、負傷者が十二人発生しました。

火災の種類では、建物火災は四十八件、車両火災は九件、その他火災は二十六件となりました。前年との比較で、建物火災が四件増加、車両火災が二件増加、その他火災が六件減少でした。

出火原因では、一位が「たばこ」の十三件、二位が「こんろ」で、平成八年から連続して一位だった「放火（疑いを含む）」が前年から七件減少の七件で三位になりました。

たばこが原因による火災が、前年に比べ七件と大幅に増加しました。

寝たばこをしない。



（平成二十四年度全国統一防火標語）

寝たばこやたばこのポイ捨ては止めましょう。また、灰皿には水を入れて防火に努めましょう。

◆暖房器具の取り扱いに注意しましょう

室内で洗濯物を乾燥させるための次のような暖房器具の使用方法は、絶対に止めましょう。

- ・石油ストーブの上に洗濯物を干す。
- ・ヒーターに洗濯物をかけて乾燥させる。
- ・こたつの中に衣類等を入れて温める。

このような間違った使用方法により、火災になってしまつケースがあります。

ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



◆乾燥注意報発令時は要注意

まだまだ寒い日が続き空気が乾燥する季節です。

乾燥注意報の発令中は、管内消防

署で「乾燥注意報発令中」の看板を設置しています。

空気が乾燥しているときに火災が発生した場合、拡大しやすくなります。火気の取り扱いには十分注意しましょう。

◆点検していますか？

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器が正常に作動するように、しっかり維持管理をお願いします。

○電池切れに注意

定期的に点検ボタンなどで作動を確認しましょう。

・警報器から「ピッピッ」と短音が鳴ったら、電池切れなどのサインです。電池または本体の交換をしてください。

○定期的な掃除

警報器の内部にホコリが入ると誤作動を起こす原因となります。汚れなどは乾いた布で拭き取ってください。

○こんなときは必ず作動確認を

- ・警報器を設置したとき。
- ・警報器の掃除をしたとき。
- ・電池の交換をしたとき。
- ・設置場所を変えたとき。
- ・長期間留守にしたとき。

□問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
予防課 ☎(21)1491
H a <http://www.cac-net.ne.jp/>
"chitachu"